

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年19週(05月06日～05月12日)

○ 山梨県内流行情報

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が中北保健所峡北支所管内で引き続き流行しているほか、感染性胃腸炎は中北保健所で多い状態が続いております。

また、手足口病が増加傾向にあります。

体調に異常を感じた時は、無理せず休養を十分にとり、早めに医療機関を受診しましょう！

○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部管内においても、感染性胃腸炎の報告数が増加傾向にあります。意識して手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	9332	1.97	383	0.13	1425	0.47	5584	1.84	24501	8.06	4704	1.55
山梨県	95	2.38	-	-	11	0.46	55	2.29	182	7.58	30	1.25
中北	14	1.08	-	-	10	1.25	11	1.38	85	10.63	7	0.88
中北峡北	26	3.25	-	-	1	0.2	33	6.6	31	6.2	7	1.4
峡東	23	3.29	-	-	-	-	5	1.25	20	5	8	2
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	31	3.44	-	-	-	-	6	1.2	46	9.2	8	1.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1178	0.39	261	0.09	1855	0.61	27	0.01	212	0.07	776	0.26
山梨県	11	0.46	3	0.13	10	0.42	-	-	1	0.04	2	0.08
中北	10	1.25	2	0.25	7	0.88	-	-	1	0.13	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.25	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.2	2	0.4	-	-	-	-	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	20	0.03	418	0.64	3	0.01	15	0.03	211	0.46	26	0.06
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	19週		18週		17週		16週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	流行しています	2.38	95	3.25	130	5.23	209	5.9	236
RSウイルス感染症	—	—	—	—	0.08	2	0.04	1	0.04	1
咽頭結膜熱	増加しています	たいへん流行しています	0.46	11	0.13	3	0.04	1	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	増加しています	平年並みです	2.29	55	1.75	42	1.79	43	1.88	45
感染性胃腸炎	増加しています	平年並みです	7.58	182	4.33	104	7.75	186	7	168
水痘	増加しています	平年並みです	1.25	30	0.54	13	1.08	26	0.67	16
手足口病	増加しています	たいへん流行しています	0.46	11	0.17	4	0.08	2	0.04	1
伝染性紅斑	—	—	0.13	3	—	—	—	—	0.04	1
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.42	10	0.38	9	0.38	9	0.33	8
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	—	—	0.04	1	—	—	—	—	0.04	1
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.08	2	0.08	2	—	—	0.08	2
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	0.22	2	—	—	0.22	2	—	—
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	やや減少しています	平年並みです	0.1	1	0.2	2	0.1	1	0.3	3
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	0.1	1	0.1	1

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
五類感染症	風しん	峡東	男	54